

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書			
年 月 日			
貝塚市消防長 殿			
届出者			
住所 貝塚市島中1丁目17番1号			
氏 名 貝塚市長 酒井 了			
電話番号 072-433-7090			
下記のとおり消防用設備の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。 記			
防 火 対 象 物	所 在 地	大阪府貝塚市津田南町10-1	
	名 称	貝塚市立津田認定こども園	
	用 途	6項ハ	
	規 模	地上 1 階 地下 階 延べ面積 m ²	
点 検 期 間		2025/3/5	
消防用設備等の種類		消火器具・自動火災報知設備・誘導灯及び誘導標識・消防機関へ通報する火災報知装置・パッケージ型消火設備	
※受 付 欄		※経 過 欄	※備 考

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 点検者が複数の場合は、別紙に記入し、添付すること。
3 消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。

消防設備等(特殊消防設備等)点検結果総括表

名 称	貝塚市立津田認定こども園		防火管理者			
所 在	大阪府貝塚市津田南町10-1		点検実施責任者			
点検種別	総合点検	点検年月日	令和7年3月5日			
設 備 名	点検結果		処置内容	立 会 者		
	判 定	不良内容				
消 火 器 具	○良・不良					
自 動 火 災 報 知 設 備	○良・不良					
誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識	○良・不良					
パッケージ型消火設備	○良・不良					
消防機関へ通報する火災報知装置	○良・不良					
	良・不良					

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住所				氏名	消火器具・自動火災報知設備・誘導灯及び誘導標識・消防機関へ通報する火災報知装置・パッケージ型消火設備
社名				電話番号	
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
1類					
2類					
3類					
4類					
5類					
6類					
7類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

点 検 者					設 備 名
住所				氏名	消火器具・自動火災報知設備・誘導灯及び誘導標識・消防機関へ通報する火災報知装置・パッケージ型消火設備
社名				電話番号	
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
甲・乙 1類					
甲・乙 2類					
甲・乙 3類					
甲・乙 4類					
甲・乙 5類					
甲・乙 6類					
甲・乙 7類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住所				氏名	消火器具・自動火災報知設備・誘導灯及び誘導標識・消防機関へ通報する火災報知装置・パッケージ型消火設備
社名				電話番号	
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
1 類					
2 類					
3 類					
4 類					
5 類					
6 類					
7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

点 検 者					設 備 名
住所				氏名	消火器具・自動火災報知設備・誘導灯及び誘導標識・消防機関へ通報する火災報知装置・パッケージ型消火設備
社名				電話番号	
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
1 類					
2 類					
3 類					
4 類					
5 類					
6 類					
7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票										
名 称	貝塚市立津田認定こども園						防火管理者			
所 在	大阪府貝塚市津田南町10-1						立 会 者			
点検種別	総合点検		点検年月日		令和7年3月5日					
点検者			点 検 者 所 属 会 社							
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容	
			消 火 器 の 種 別							
			判 定 不 良 内 容							
			A	B	C	D	E	F		
機 器 点 検										
設 置 状 況 表 示 ・ 標 識 消 火 器 の 外 形	設 置 場 所	○	—	—	—	—	—	○		
	設 置 間 隔	○	—	—	—	—	—	○		
	適 応 性	○	—	—	—	—	—	○		
	耐 震 措 置	/	—	—	—	—	—	/		
	表 示 ・ 標 識	○	—	—	—	—	—	○		
	本 体 容 器	○	—	—	—	—	—	○		
	安 全 栓 の 封	○	—	—	—	—	—	○		
	安 全 栓	○	—	—	—	—	—	○		
	使用済みの表示装置	○	—	—	—	—	—	○		
	押し金具・レバー等	○	—	—	—	—	—	○		
	キ ャ ッ プ	○	—	—	—	—	—	○		
	ホ ー ス	○	—	—	—	—	—	○		
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○	—	—	—	—	—	○		
	指 示 圧 力 計	○	—	—	—	—	—	○		
圧 力 調 整 器	/	—	—	—	—	—	/			
安 全 弁	/	—	—	—	—	—	/			
保 持 装 置	/	—	—	—	—	—	/			
車 輪 (車 載 式)	/	—	—	—	—	—	/			
形	ガス導入管(車載式)	/	—	—	—	—	—	/		

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器
Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄に内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 内 部 機 能	本・ 体内 容筒 器等 消薬 火剤	本 体 容 器	/	—	—	—	—	—	/		
		内 筒 等	/	—	—	—	—	—	/		
		液 面 表 示	/	—	—	—	—	—	/		
		性 状	/	—	—	—	—	—	/		
		消 火 薬 剤 量	/	—	—	—	—	—	/		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	加 圧 用 ガ ス 容 器	/	—	—	—	—	—	/		
		カッター・押し金具	/	—	—	—	—	—	/		
		ホ ー ス	/	—	—	—	—	—	/		
		開閉式ノズル・切替式ノズ	/	—	—	—	—	—	/		
		指 示 圧 力 計	/	—	—	—	—	—	/		
		使用済みの表示装置	/	—	—	—	—	—	/		
		圧 力 調 整 器	/	—	—	—	—	—	/		
		安全弁・減圧孔・排圧栓	/	—	—	—	—	—	/		
		粉 上 り 防 止 用 封 板	/	—	—	—	—	—	/		
		パ ッ キ ン	/	—	—	—	—	—	/		
機 能	サイホン管・ガス導入管	/	—	—	—	—	—	/			
	ろ 過 網	/	—	—	—	—	—	/			
	放 射 能 力	/	—	—	—	—	—	/			
消 火 器 の 耐 圧 性 能		/	—	—	—	—	—	/			
簡 易 消 火 用 具	外 形	/	/	/	/	/	/	/			
	水 量 等	/	/	/	/	/	/	/			
備 考											
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名			
	パネばかり	MD44S-876									
	キャップスパナ										
型 式			設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数				
粉末ABC10型			3	3	3	0					

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器一覧表

貝塚市立津田認定こども園

令和7年3月5日

記番	設置場所	種別	型式	製造者	年式	製造番号	備考	判定
1	すみれ組横 (パッケージ型消火設備内)	蓄圧 粉末	YA-10NX	ヤマト	2019	146350		○
2	ばら組横 (パッケージ型消火設備内)	蓄圧 粉末	YA-10NX	ヤマト	2019	146347		○
3	ゆり組横 (パッケージ型消火設備内)	蓄圧 粉末	YA-10NX	ヤマト	2019	146344		○

自動火災報知設備点検票 1						
名称					防火管理者	
所在					立 会 者	
点検種別	総合点検		点検年月日	令和7年3月5日		
点検者			点 検 者 所 属 会 社			
点検設備名	受 信 機		製造者名	パナソニック P型1級		
			型 式 等	受第26～14号 BVJ101110HK		
点 検 項 目	点 検 結 果		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定		不 良 内 容 措 置 内 容	
機 器 点 検						
予 備 電 源 ・ 非 常 電	外 形	Ni-cd		○		
	表 示	24V 450mAh/5HR		○		
	※ 端 子 電 圧	26.5 V		○		
	※ 切 替 装 置	自動切替		○		
	※ 充 電 装 置	トリクル充電		○		
	※ 結 線 接 続			○		
受 信 機 ・ 中 継 器	周 囲 の 状 況	1F事務所内		○		
	外 形	P-1		○		
	表 示	火災受信所		○		
	警 戒 区 域 の 表 示 装 置	6/10 回線		○		
	電 圧 計	V		/		
	ス イ ッ チ 類			○		
	ヒ ュ ー ズ 類	0.3-0.5 A		○		
	※ 継 電 器			○		
	表 示 灯			○		
	通 話 装 置			○		
	※ 結 線 接 続			○		
	接 地	D種接地工事		○		
	附 属 装 置	警備会社移報		○		
	※ 火 災 表 示 等	蓄 積 式		○		
アナログ式			/			
二 信 号 式			/			
そ の 他			/			
※ 注 意 表 示			○			
回 路 導 通			○			
設 定 表 示 温 度 等			/			
感 知 器 作 動 等 の 表 示			/			
器 予 備 品 等	ヒューズ等		○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、×記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その2)

感 知 器 発 信 機 音 響 装 置	外	形		○		
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
		※ ス ポ ッ ト 型	(差動) (定温(再)) 熱アナログ	○		
	熱 感 知 器	分 布 型	空 気 管 式		/	
			熱電対式・熱半導 体		/	
		感 知 線 型		/		
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	(イオン) (光電) アナログ	○		
		分 離 型		/		
	※ 炎 感 知 器	赤外線	紫外線	/		
	※多信号感知器・複合式感知 器		/			
	遠隔試験機能を有する感 知 器		/			
	周 囲 の 状 況		○			
	外	形		○		
	表	示		○		
	押しボタン・送受話器	DC30V	○			
表	示 灯	AC24V	○			
外	形		○			
取 付 状 態		○				
音 圧 等		db	○			
鳴 動 方 式	(一斉) 区分 相互 (再鳴動)	○				
※ 蓄 積 機 能		○				
※ 二 信 号 機 能		/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、×記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付するこ

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その3)

自 動 試 験 機 能	予備電源・非常電源		○					
	受信機の火災表示		○					
	受信機の注意表示		○					
	受信機・中継器の制御機能・電路		○					
	感 知 器		○					
	感知器回路・ベル回路		○					
総 合 点 検								
同 時 作 動			○					
※煙感知器等の感度 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
地 区 音 響 装 置 の 音 圧		96 dB	○					
※総合作動 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
備								
考								
測								
定								
機 器	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名		
	加熱試験器	TS-201		大阪消防 設備	回 路 計	MCL- 400IR		マルチ計測器
	加煙試験器	TS-201		大阪消防 設備	騒 音 計	MS8209		MASTECH

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、×記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不能。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）									
名 称							防 火 管 理 者		
所 在							立 会 者		
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	令和7年3月5日					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定			
総 合 点 検									
専 用 回 路	廊下分電盤			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 機	A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				○					
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 ー MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器									
機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名				
絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票										
名 称						防火管理者				
所 在						立会者				
点検種別	総合点検		点検年月日	令和7年3月5日						
点 検 者			点検者 所属会社							
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容		
			種別・容量等の内容				判 定			不 良 内 容
			避 難 口	通 路	客 席					
機 器 点 検										
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	○	—	○				
		視認障害等	○	○	—	○				
		外 形	○	○	—	○				
		表 示	○	○	—	○				
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形	○	○	—	○				
		表 示	○	○	—	○				
		機 能	○	○	—	○				
	光 源		○	○	—	○				
	点 検 ス イ ッ チ		○	○	—	○				
	ヒ ャ ー ズ 類		○	○	—	○				
	結 線 接 続		○	○	—	○				
	信 号 装 置 等	外 形	○	/	/	○				
結 線 接 続		○	/	/	○					
機 能		○	/	/	○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、×記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

(その2)

誘 導 標 識	外 形		/	/	—	/		
	視 認 障 害 等		/	/	—	/		
	採 光 又 は 照 明		/	/	—	/		
	※ 表 示 面 の 輝 度		/	/	—	/		
	※※ 設 置 場 所 の 照 度		/	/	—	/		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		/	/	—	/		
	※※ 結 線 接 続		/	/	—	/		
	※※※非常電源	外 形	/	/	—	/		
		表 示	/	/	—	/		
		機 能	/	/	—	/		
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	回路計	MCL-400IR		マルチ計測器				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、×記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2、第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯一覧表

名称

貝塚市立津田認定こども園

令和7年3月5日

場所	片面	両面	直付	埋込	球	蓄電池型番	内容	備考
1F 玄関外側	○		天井			蓄電池FK731 点滅用FK765		避難口用
1F ホール前出口		○	天井			FK721		通路用
1F すみれ組前	○		天井			FK721		通路用
1F ゆり組前		○	天井			FK721		通路用
1F ふじ組横非常口	○		天井			蓄電池FK731 点滅用FK765		避難口用

配線点検票（設備名 誘導灯及び誘導標識）									
名 称							防 火		
所 在							管 理 者		
点検種別	総合点検		点検年月日	令和7年3月5日					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検									
専 用 回 路	廊下分電盤			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 機	A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				/					
備 考									
考 測									
定									
機									
器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防機関に通報する火災報知設備							
名 称					防 火 管 理 者		
所 在					立 会 者		
点検種別	総合点検	点検年月日	令和7年3月5日				
点 検 者			点 検 会 社 所 属				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検							
火災通報装置	予備電源	外 形	古河 12V0. 8Ah	○			
		表 示		○			
		結 線 接 続		○			
		電 圧	12V	○			
		切 替 装 置	自動切替	○			
		充 電 装 置	トリクル充電	○			
	本体	周 囲 の 状 況	職員室	○			
		外 形		○			
		表 示		○			
		フ ュ ー ズ 類	0.5A	○			
		予 備 品 等		○			
		起 動 装 置		○			
		優 先 通 報 機 能		○			
		通 報 頭 出 機 能		○			
		蓄 積 音 声 情 報 機 能		○			
		再 呼 出 し 機 能		○			
		通話機能等(特定火災通報装置に限る)	消防機関側からの呼返し		○		
			不応答時の通報継続		○		
			切 替		○		
			通話中断の呼返し		○		
通話機能等(特定火災通報装置を除く)	ハンズフリー通話への移行		○				
	切 替		○				
	電 話 回 線 の 保 持		○				
モ ニ タ ー 機 能		／					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

火災通報装置	遠隔起動装置	周囲の状況			○			
		外形			○			
		表示			○			
		機能			○			
消防機関へ通報する火災報知設備	発信機	周囲の状況			○			
		外形			○			
		機能			○			
		結線接続			○			
	標識	標識板	外形		○			
			常夜灯		○			
		標識灯			○			
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A-1とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 消防機関へ通報する火災警報装置)									
名 称							防 火		
所 在							管 理 者		
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	令和7年3月5日					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定	不 良 内 容		
総 合 点 検									
専 用 回 路	廊下分電盤			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 機	A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ	非常 — MΩ	○						
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

パッケージ型消火設備点検票

名 称				防火管理 者			
所 在				立会者			
点検種別	総合点検	点検年月日	令和7年3月5日				
点 検 者			点 検 者 会 所 属 社				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不良内容		
機 器 点 検							
パ ッ ケ ー ジ	周 囲 の 状 況			○			
	外 形	YPS-80D		○			
	表 示			○			
	表 示 灯			○			
	設 置 場 所			○			
蓄 圧 式 粉 末 消 火 剤 貯 蔵 容 器 等	消 火 剤 貯 蔵 容 器			/			
	安 全 装 置			/			
	※ 消 火 剤 量			/			
	容 器 弁		本	/			
	パ ル プ 類			/			
	指 示 圧 力 計			/			
加 圧 式 粉 末 消 火 剤 貯 蔵 容 器 等	消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器			○			
	安 全 装 置			○			
	※ 消 火 薬 剤			○			
	パ ル プ 類			○			
	加 圧 用 ガ ス 用 器 等	加 圧 用 ガ ス 容 器	外 形	窒素ガス	○		
			表 示		○		
			※ ガ ス 量	1 本	○		
			容 器 弁		○		
			パ ル プ 類		○		
		圧 力 調 整 器		○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第8

粉末消火設備(その2)

起 動 装 置	周 囲 の 状 況		○					
	外 形		○					
	表 示		○					
	機 能		○					
配 管			○					
ホ ー ス な ど	ホ ー ス		○					
	ホースリール・ホース架		○					
	ノ ス ール		○					
	ノ ス ール 開 閉 弁		○					
総 合 点 検								
ノ ス ール 開 閉 弁			○					
ホ ー ス ・ ホ ー ス 接 続 部			○					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月 日	製 造 者 名

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 ※印のあるものは、(その3)に容器ごとに点検結果を記入すること。

消 火 薬 剤 ・ 加 圧 用 ガ ス								
番 号 消 火 薬 剤 の 種 別 (型 式)	製造番号 (容 器 番 号)	消火薬剤			加圧用ガス			
		規 定 量 (kg又はℓ)	点検結果		容 器 番 号	規 定 量 (kg又は MPa)	点検結果	
			測 定 量 (kg(L))	蓄 圧 力 値 (MPa)			測 定 量 (kg)	ガ ス 圧 力 値 (MPa)
す み れ 組 (I 型 ・ II 型) ()	001754 ()	81L	kg (81L)	MPa	01481	14.7MPa	kg	14.7MPa
ば ら 組 (I 型 ・ II 型) ()	001755 ()	81L	kg (81L)	MPa	01495	14.7MPa	kg	14.7MPa
ゆ り 組 (I 型 ・ II 型) ()	001756 ()	81L	kg (81L)	MPa	01401	14.7MPa	kg	14.7MPa
(I 型 ・ II 型) ()			kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型 ・ II 型) ()			kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型 ・ II 型) ()			kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型 ・ II 型) ()			kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型 ・ II 型) ()			kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型 ・ II 型) ()			kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型 ・ II 型) ()			kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型 ・ II 型) ()			kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型 ・ II 型) ()			kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型 ・ II 型) ()			kg (L)	MPa			kg	MPa

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A-4とすること。

2 「測定量(kg(L))」の欄の(L)内には、消火薬剤の重量を比重で換算した容量(L)を記入するか、測定値を記入すること。

3 「蓄圧力値(MPa)」の欄には、消火薬剤貯蔵容器が蓄圧式の場合、その指示圧力計の指示値を記入すること。

別記様式第1

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書			
年 月 日			
貝塚市消防長 殿			
届出者			
住 所 貝塚市島中1丁目17番1号			
氏 名 貝塚市長 酒井 了			
電話番号 072-433-7090			
下記のとおり消防用設備の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。			
記			
防 火 対 象 物	所 在 地	大阪府貝塚市三ツ松2920	
	名 称	貝塚市立木島認定こども園	
	用 途		
	規 模	地上 1 階 地下 階	
延べ面積 m ²			
点 検 期 間 2025/3/4			
消 防 用 設 備 等 の 種 類	・消火器具・自動火災報知設備・漏電火災警報器・消防機関へ通報する火災報知設備・誘導灯および誘導標識・パッケージ型消火設備		
※受 付 欄		※経 過 欄	※備 考

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 点検者が複数の場合は、別紙に記入し、添付すること。
3 消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。

消防設備等(特殊消防設備等)点検結果総括表

名 称	貝塚市立木島認定こども園			防火管理者	
所 在	大阪府貝塚市三ツ松2920			点検実施責任者	
点検種別	総合点検	点検年月日	2025/3/4		
設 備 名	点検結果		処置内容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
消 火 器 具	○良・不良				
自 動 火 災 報 知 設 備	○良・不良				
漏 電 火 災 警 報 器	○良・不良				
消防機関へ通報する火災報知設備	○良・不良				
誘導灯及び誘導標識	○良・不良				
パッケージ型消火設備	○良・不良				

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住所				氏名	・ 消火器具・自動 火災報知設備・漏 電火災警報器・消 防機関へ通報する 火災報知設備・誘 導灯および誘導標 識・パッケージ型 消火設備
社名				電話番号	
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
1 類					
2 類					
3 類					
4 類					
5 類					
6 類					
7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

点 検 者					設 備 名
住所				氏名	・ 消火器具・自動 火災報知設備・漏 電火災警報器・消 防機関へ通報する 火災報知設備・誘 導灯および誘導標 識・パッケージ型 消火設備
社名				電話番号	
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
甲・乙 1 類					
甲・乙 2 類					
甲・乙 3 類					
甲・乙 4 類					
甲・乙 5 類					
甲・乙 6 類					
甲・乙 7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第 3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住所				氏名	・消火器具・自動 火災報知設備・漏 電火災警報器・消 防機関へ通報する 火災報知設備・誘 導灯および誘導標 識・パッケージ型 消火設備
社名				電話番号	
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
1 類					
2 類					
3 類					
4 類					
5 類					
6 類					
7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

点 検 者					設 備 名
住所				氏名	・消火器具・自動 火災報知設備・漏 電火災警報器・消 防機関へ通報する 火災報知設備・誘 導灯および誘導標 識・パッケージ型 消火設備
社名				電話番号	
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
1 類					
2 類					
3 類					
4 類					
5 類					
6 類					
7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票												
名 称	貝塚市立木島認定こども園							防火管理者				
所 在	大阪府貝塚市三ツ松2920							立 会 者				
点検種別	総合点検		点検年月日		2025/3/4							
点検者			点 検 者 所 属 会 社									
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容			
			消 火 器 の 種 別								判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	/	—	○	/	—	/	○				
	設 置 間 隔	/	—	○	/	—	/	○				
	適 応 性	/	—	○	/	—	/	○				
	耐 震 措 置	/	—	/	/	—	/	○				
表 示 ・ 標 識		/	—	○	/	—	/	○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	/	—	○	/	—	/	○				
	安 全 栓 の 封	/	—	○	/	—	/	○				
	安 全 栓	/	—	○	/	—	/	○				
	使用済みの表示装置	/	—	○	/	—	/	○				
	押し金具・レバー等	/	—	○	/	—	/	○				
	キ ャ ッ プ	/	—	○	/	—	/	○				
	ホ ー ス	/	—	○	/	—	/	○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	/	—	○	/	—	/	○				
	指 示 圧 力 計	/	—	○	/	—	/	○				
	圧 力 調 整 器	/	—	/	/	—	/	/				
安 全 弁	安 全 弁	/	—	/	/	—	/	/				
	保 持 装 置	/	—	/	/	—	—	/				
	車 輪 (車 載 式)	/	—	/	/	—	—	/				
形	ガス導入管(車載式)	/	—	/	/	—	—	/				

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器
Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄に内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 内 部 機 能	本・ 体内 筒等 器等 消薬 火剤	本 体 容 器	/	—	/	/	—	/	/		
		内 筒 等	/	—	/	/	—	/	/		
		液 面 表 示	/	—	/	/	—	/	/		
		性 状	/	—	/	/	—	/	/		
		消 火 薬 剤 量	/	—	/	/	—	/	/		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	加 圧 用 ガ ス 容 器	/	—	/	/	—	/	/		
		カッター・押し金具	/	—	/	/	—	/	/		
		ホ ー ス	/	—	/	/	—	/	/		
		開閉式ノズル・切替式ノズ	/	—	/	/	—	/	/		
		指 示 圧 力 計	/	—	/	/	—	/	/		
		使用済みの表示装置	/	—	/	/	—	/	/		
		圧 力 調 整 器	/	—	/	/	—	/	/		
		安全弁・減圧孔・排圧栓	/	—	/	/	—	/	/		
		粉 上 り 防 止 用 封 板	/	—	/	/	—	/	/		
		パ ッ キ ン	/	—	/	/	—	/	/		
		サイホン管・ガス導入管	/	—	/	/	—	/	/		
		ろ 過 網	/	—	/	/	—	/	/		
		放 射 能 力	/	—	/	/	—	/	/		
消 火 器 の 耐 圧 性 能	/	—	/	/	—	/	/				
簡 易 消 火 具	外 形	/	/	/	/	/	/	/			
	水 量 等	/	/	/	/	/	/	/			
備 考	消火器一覧参照										
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名			
	バネばかり	MD44S-876									
	キャップスパナ										
型式		設置数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数					
粉末ABC10型		5	5	5	0						
粉末ABC20型											
強化液BC3型											

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器一覧表

貝塚市立木島認定こども園

2025/3/4

記番	設置場所	種別	型式	製造者	年式	製造番号	備考	判定
1	事務所前	蓄圧 粉末	YA-10NX	ヤマト	2023	155859		○
2	とらぐみ前	蓄圧 粉末	YA-10NX	ヤマト	2023	155860		○
3	うさぎぐみ前	蓄圧 粉末	YA-10NX	ヤマト	2023	155848		○
4	ホール内	蓄圧 粉末	YA-10NX	ヤマト	2023	155849		○
5	キュービクル前	蓄圧 粉末	YA-10NX	ヤマト	2023	155847		○

自動火災報知設備点検票 1						
名称	貝塚市立木島認定こども園			防火管理者		
所在	大阪府貝塚市三ツ松2920			立会者		
点検種別	総合点検		点検年月日	2025年3月4日		
点検者			点検者 所属会社			
点検設備名	受信機		製造者名 パナソニック BVJ10110HK P型1級受信機			
			型式等 受第26～14号			
点検項目	点検結果			措置内容		
	種別・容量等の内容			判定不良	内容	
機器点検						
予備電源・非常電 源（内蔵型）	外形表示	Ni-cd		○		
		24V 0.45Ah/5HR		○		
	※端子電圧	25 V		○		
	※切替装置	自動切替		○		
	※充電装置	トリクル充電		○		
	※結線接続			○		
受信機・中継器	周囲の状況	事務所内		○		
	外形表示	P-1		○		
		火災受信所		○		
	警戒区域の表示装置	10 回線		○		
	電圧計	V		/		
	スイッチ類	ボタン式		○		
	ヒューズ類	0.5-2 A		○		
	※継電器			○		
	表示灯			○		
	通話装置			○		
	※結線接続			○		
	接地	D種接地工事		○		
	附属装置	警備会社移報		○		
	※火災表示等	蓄積式			○	
アナログ式				/		
二信号式				/		
その他				/		
※注意表示			○			
	回路導通		○			
	設定表示温度等		/			
	感知器作動等の表示		/			
器	予備品等	ヒューズ等		○		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器 の 信 号 機 能	外 形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※	ス ポ ッ ト 型	(差動) (定温(再)) 熱アナログ	○		
	熱 感 知 器	分 布 型	空 気 管 式	○		
			熱電対式・熱半導体式	/		
		感 知 線 型	/			
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン (光電) アナログ	○		
		分 離 型	/			
	※	炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/		
	※	多信号感知器・複合式感知器	/			
	※	遠隔試験機能を有する感知器	/			
	信 号 機 能	周 囲 の 状 況		○		
外 形		P-2	○			
表 示		AC24V	○			
押しボタン・送受話器		DC24V	○			
表 示 灯			○			
音 響 装 置	外 形		○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		db	○		
	鳴 動 方 式	(一斉) 区分 相互 (再鳴動)	○			
※	蓄 積 機 能		○			
※	二 信 号 機 能	/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付する。

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源		○					
	受信機の火災表示		○					
	受信機の注意表示		○					
	受信機・中継器の制御機能・電路		○					
	感知器		○					
	感知器回路・ベル回路		○					
総 合 点 検								
同時作動		○						
※煙感知器等の感度 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
地区音響装置の音圧		93 dB	○					
※総合作動 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
備考								
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	加熱試験器	TS-201		大阪消防設備	回路計	MCL-400IR		マルチ計測器
	加煙試験器	TS-201		大阪消防設備	騒音計	MS8209		MASTECH
	加煙試験器	FTGJ001-Z		能美防災				
	加熱試験器	HK-3		能美防災				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不能。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 自動火災報知設備)									
名 称							防 火 管 理 者		
所 在							立 会 者		
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025/3/4					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検									
専 用 回 路				○					
開 閉 器 ・ 遮 断 機			A	○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗			常用 200 MΩ 非常 ー MΩ	○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

(その1)

漏電火災警報器点検票						
名 称	貝塚市立木島認定こども園				防火管理者	
所 在	大阪府貝塚市三ツ松2920				立会者	
点検種別	総合点検	点検年月日	2025/3/4			
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社				
点 検 備 名	受 信 機	製造者名 河村電器産業㈱	変流器	製造者名		
		型 式 等 LGR3R		型 式 等		
点 検 項 目		点 検 結 果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良	内 容	
機 器 点 検						
受信機	周 囲 の 状 況		○			
	外 形	1級 2級	○			
	表 示	互換性	○			
	電 源 表 示 灯		○			
	ス イ ッ チ 類	自動復帰	○			
	フ ュ ー ズ 類	1 A	○			
	試 験 装 置		○			
	表 示 灯		○			
	結 線 接 続		○			
	接 地	B種接地工事	○			
	感 度 調 整 装 置	設定値 800 mA	○			
	予 備 品 な ど		○			
変流器	外 形		○			
	表 示		○			
	未 警 戒		/			
	容 量	A	○			
音響装置	外 形		○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 な ど		○			
遮断機構	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	定 格 電 流 容 量		/			
	作 動 状 況		/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総合点検								
作動範囲	-60%~+0%		○					
漏電表示灯			○					
音響装置の音圧			○					
遮断機構			/					
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	回路計	MCL-400IR		マルチ計測器				
	継電器試験器	BCT-25K		SOUKOU				
	騒音計	MS8209		MASTECH				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 漏電火災警報器)									
名 称	貝塚市立木島認定こども園						防 火 管 理 者		
所 在	大阪府貝塚市三ツ松2920						立 会 者		
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025/3/4					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検									
専 用 回 路				○					
開 閉 器 ・ 遮 断 機			A	○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗			常用 200 MΩ 非常 - MΩ	○					
耐 熱 保 護				/					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防機関に通報する火災報知設備										
名 称		貝塚市立木島認定こども園				防 火 管 理 者				
所 在		大阪府貝塚市三ツ松2920				立会者				
点検種別		総合点検		点検年月日		2025/3/4				
点 検 者				点 検 所 属 会 社						
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容			
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定				不 良 内 容
機 器 点 検										
火 災 通 報 装 置	予 備 電 源	外 形	12V 0.8Ah		○					
		表 示	鉛蓄電池		○					
		結 線	接 続	コネクター接続		○				
		電 圧	12V		○					
		切 替	装 置	自動切替		○				
		充 電	装 置	トリクル充電		○				
	本 体	周 囲 の 状 況	事務所		○					
		外 形	壁掛露出型		○					
		表 示	火災通報装置		○					
		フ ェ ゥ ー ズ 類	0.5・1A		○					
		予 備 品 等			○					
		起 動 装 置	手動起動装置		○					
		優 先 通 報 機 能			○					
		通 報 頭 出 機 能			○					
		蓄 積 音 声 情 報 機 能			○					
		再 呼 出 し 機 能			○					
		通 話 機 能 等 (特 定 火 災 通 報 装 置 に 限 る)	消防機関側からの呼返し			○				
			不 応 答 時 の 通 報 継 続			○				
			切 替			○				
			通 話 中 断 の 呼 返 し			○				
通 話 機 能 等 (特 定 火 災 通 報 装 置 を 除 く)	ハンズフリー通話への移行			○						
	切 替			○						
	電 話 回 線 の 保 持			○						
モ ニ タ ー 機 能				○						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

火災通報装置	遠隔起動装置	周囲の状況			○			
		外形			○			
		表示			○			
		機能			○			
消防機関へ通報する火災報知設備	発信機	周囲の状況			○			
		外形			○			
		機能			○			
		結線接続			○			
	標識	標識板	外形		○			
			常夜灯		○			
		標識灯			○			
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 消防機関へ通報する火災報知設備)									
名 称	貝塚市立木島認定こども園						防 火 管 理 者		
所 在	大阪府貝塚市三ツ松2920						立 会 者		
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025/3/4					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検									
専 用 回 路				○					
開 閉 器 ・ 遮 断 機			A	○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗			常用 200 MΩ 非常 - MΩ	○					
耐 熱 保 護				/					
備 考									
考 測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識 点 検 票										
名 称	貝塚市立木島認定こども園					防火管理者				
所 在	大阪府貝塚市三ツ松2920					立会者				
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025/3/4						
点 検 者			点検者 所属会社							
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種別・容量等の内容			判 定				不 良 内 容
			避 難 口	通 路	客 席					
機 器 点 検										
誘 導 灯	外 箱 ・ 表 示 面	種 類	○	○	—	○				
		視認障害等	○	○	—	○				
		外 形	○	○	—	○				
		表 示	○	○	—	○				
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形	○	○	—	○				
		表 示	○	○	—	○				
		機 能	○	○	—	○				
	光 源		○	○	—	○				
	点 検 ス イ ッ チ		○	○	—	○				
	ヒ ュ ー ズ 類		○	○	—	○				
	結 線 接 続		○	○	—	○				
	信 号 装 置 等	外 形	○	/	/	○				
		結 線 接 続	○	/	/	○				
機 能		○	/	/	○					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標 識	外 形		/	/	—	/		
	視 認 障 害 等		/	/	—	/		
	採 光 又 は 照 明		/	/	—	/		
	※ 表 示 面 の 輝 度		/	/	—	/		
	※※ 設 置 場 所 の 照 度		/	/	—	/		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		/	/	—	/		
	※※ 結 線 接 続		/	/	—	/		
	※※※非常電源	外 形	/	/	—	/		
		表 示	/	/	—	/		
機 能		/	/	—	/			
備考								
測定機器	機 器 名 型 式	校正年月	製造者名	機 器 名 型 式	校正年月日	製造者名		
	回路計	MCL-400IR		マルチ計測器				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2、第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯一覧表

名称 貝塚市立木島認定こども園

2025/3/4

場所	片面	両面	直付	埋込	球	蓄電池型番	内容	備考
1F 玄関前		○					BL級	
1F ぞうぐみ前	○						BL級	
1F 事務所前	○						C級	
1F くまぐみ前	○						C級	
1F ひよこぐみ前	○						C級	
1F あひるぐみ前	○						C級	
1F ホール内	○						BL級	

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 誘導灯及び誘導標識)									
名 称	貝塚市立木島認定こども園						防 火 管 理 者		
所 在	大阪府貝塚市三ツ松2920						立 会 者		
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025/3/4					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検									
専 用 回 路				○					
開 閉 器 ・ 遮 断 機			A	○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗			常用 200 MΩ 非常 MΩ	○					
耐 熱 保 護				/					
備 考									
考 測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

パッケージ型消火設備点検票

名 称	貝塚市立木島認定こども園			防火管理者			
所 在	大阪府貝塚市三ツ松2920			立会者			
点検種別	総合点検	点検年月日	2025/3/4				
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種別・容量等の内容	判 定	不良内容			
機 器 点 検							
パ ッ ケ ー ジ	周 囲 の 状 況			○			
	外	形		○			
	表	示		○			
	表	示 灯		○			
	設	置 場 所	1階×3	○			
蓄 圧 式 粉 末 消 火 剤 貯 蔵 容 器 等	消 火 剤 貯 蔵 容 器			/			
	安 全 装 置			/			
	※	消 火 剤 量		/			
	容	器 弁	本	/			
	パ ル プ 類			/			
	指 示 圧 力 計			/			
加 圧 式 粉 末 消 火 剤 貯 蔵 容 器 等	消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器			○			
	安 全 装 置			○			
	※	消 火 薬 剤	第3種浸潤剤等入水	○			
	パ ル プ 類			○			
	加 圧 用 ガ ス 用 器 等	加圧用 ガス容器	外 形	窒素ガス	○		
			表 示		○		
		※	ガ ス 量	1 本	○		
		容	器 弁		○		
		パ ル プ 類			○		
圧 力 調 整 器			○				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第8

粉末消火設備(その2)

起動装置	周囲の状況		○					
	外形		○					
	表示		○					
	機能		○					
配管			○					
ホースなど	ホース	25m	○					
	ホースリール・ホース架	ホース架	○					
	ノスル		○					
	ノスル開閉弁	コック式	○					
総合点検								
ノスル開閉弁			○					
ホース・ホース接続部			○					
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 ※印のあるものは、(その3)に容器ごとに点検結果を記入すること。

消 火 薬 剤 ・ 加 圧 用 ガ ス								
番 号 消 火 薬 剤 の 種 別 (型 式)	製造番号 (容器番 号)	消火薬剤			加圧用ガス			
		規 定 量 (kg 又は l)	点検結果		容器番号	規定量 (kg 又は MPa)	点検結果	
			測定量 (kg(L))	蓄圧力値 (MPa)			測定量 (kg)	ガス圧力 値 (MPa)
(<u>I 型</u>)・II 型)	(1367)	81L	kg (81 L)	MPa		3.4kg	kg	14.8MPa
(<u>I 型</u>)・II 型)	(1368)	81L	kg (81 L)	MPa		3.4kg	kg	14.8MPa
(<u>I 型</u>)・II 型)	(1369)	81L	kg (81 L)	MPa		3.4kg	kg	14.8MPa
(I 型・II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「測定量(kg(L))」の欄の(L)内には、消火薬剤の重量を比重で換算した容量(L)を記入するか、測定値を記入すること。

3 「蓄圧力値(MPa)」の欄には、消火薬剤貯蔵容器が蓄圧式の場合、その指示圧力計の指示値を記入すること。